

# #君は、未来を創る翼

*JAL Engineering Co., Ltd.*



# VISION

*JAL Engineering Co., Ltd.*

Corporate philosophy | 企業理念

私たちは、技術の翼。

**Aircraft Engineer**

## 未来の空を創る先駆者へ >>>

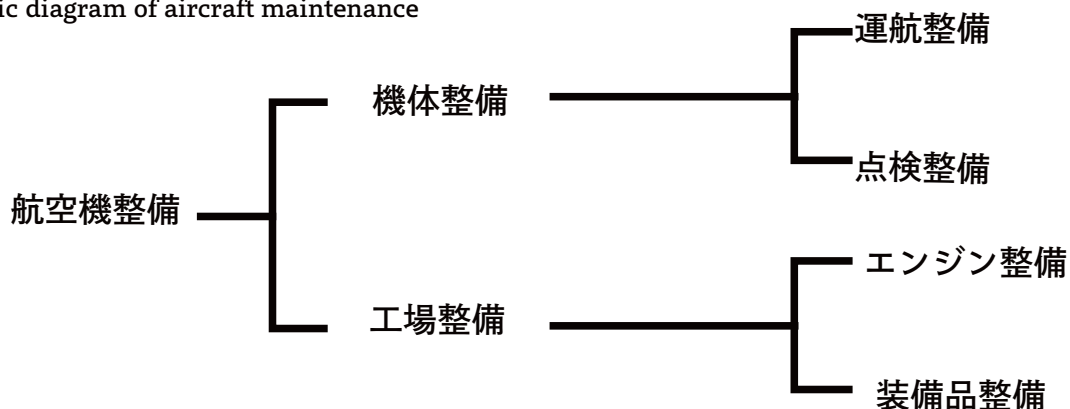
JALグループの航空機 / エンジン / 部品の整備、およびその計画、管理までを一貫して担っている会社です。東京国際空港（羽田）・成田国際空港・大阪国際空港（伊丹）をベースに、日本各地の空港に支店を構え、JALグループの航空機のほか、そこに乗り入れている国内外の航空会社の航空機の運航を支え、日本の空の安全を守っています。さらに、経験を積んだ多くの社員がJALのネットワークを支える海外の空港で活躍しています。



### What is aircraft maintenance work?

#### 航空機整備の概略図

Schematic diagram of aircraft maintenance



## ○ お客さまに「安心」と「満足」をお届けします

航空機の安全運航を徹底的に追求し、航空機をご利用になるお客さまの視点から、お客さまに安心・満足いただける世界一品質の高い航空機を提供していきます。

## ○ 誠実さと思いやりのある誇り高い技術者であり続けます

一人一人が航空の安全は自らが守るという誇り高い信念をもち、誠実にその責務を全うします。また、共に働く仲間や家族を大切に、明るくすべてに思いやりを持った技術者の集団であり続けます。

## ○ 航空技術の発展と社会への貢献を果たします

広範な「技術」と、広い視野をもち新たな発想に富んだ「人財」を備え、わが国の航空技術の発展と社会への貢献を果たしていきます。



### ゼロ・ゼロ **0-0-100**とは？

JALグループの整備部門には、「ゼロ・ゼロ・100」という標語があります。

これには「イレギュラー運航、飛行中のエンジン停止 ゼロ」

「飛行中の故障 ゼロ」そして「定時出発率 100%」を目指すという、私たちの本気が込められています。

## CONTENTS | 目次

CHAPTER 01 : 企業理念

CHAPTER 02 : 業務紹介 | 運航整備とは？

CHAPTER 03 : 業務紹介 | 点検整備とは？

CHAPTER 04 : 業務紹介 | エンジン整備とは？

CHAPTER 05 : 業務紹介 | 装備品整備とは？

CHAPTER 06 : 業務紹介 | 間接部門と海外駐在

CHAPTER 07 : キャリアパス | 整備訓練

CHAPTER 08 : 福利厚生と働き方

CHAPTER 09 : 未来の空

CHAPTER 10 : 世界で働く

JAL整備士ホンネで座談会動画はこちら



本冊子の電子データはこちら





機体整備

運航整備

点検整備

CHAPTER 02

## LINE MAINTENANCE

type of work | 整備現業 | 運航整備

## 運航整備 ってどんな仕事ですか？

運航整備は、航空機が到着してから次に出発するまでの限られた時間の中で、不具合が発生した場合に的確な整備処置を行い、万全な航空機を次のフライトに送り出しています。国家資格を有する整備士は、豊富な知識と経験、五感をフル活用して航空機の安全を守っています。運航整備部門で働く整備士は、まず国家資格である「一等航空整備士」を取得し、その後社内資格である「ライン確認主任者」を取得します。さらに、高度な専門技術と高いコミュニケーションスキルを日々研鑽し続け、誇り高い技術者として「安全・安心」な一便を提供するプロフェッショナル集団です。

### 【ワンポイント解説】

運航整備のミッションは、1便1便にご搭乗いただくすべてのお客さまとそれを支えるすべての働く仲間に「安心」を提供するため、航空機を安全で最高の機材品質に作り込むことです。しかし、運航整備部門の整備士に与えられる時間は、航空機の到着から出発までの時間と夜間駐機中の限られた時間のみです。この限られた整備機会を十分に活かすために、運航整備部門の整備士は、「航空機から送られてくる多種多様なデータ」や「お客さまや運航乗務員、客室乗務員、グランドスタッフが感じるわずかな違和感や気づき」といったさまざまな情報を組み合わせ、航空機が異常や故障に至る前に整備を行う「予防整備」に注力しています。

### Question

#### Q1. 休日の過ごし方は？

1日に一度は外に出るようにしています。ニューヨークで街散策によく散歩をしていたので、日本でも続けています。

#### Q2. 趣味は？

スノーボード。最近は年に一度行ければ良い方ですが、昔は1シーズンに何度も行っていました！

#### Q3. 今後の目標を一言！

もう一度

海外へ！

### JAL を選んだ理由は？

実家が空港に近く、航空機を身近に感じていました。また、学生の頃から海外に住みたい働いてみたいと思っていたので、さまざまな国に就航している日本航空の整備士を目指しました。

### やりがいは？

トラブルなどで難しい局面も多々ありますが、一人一人の技術、知識、経験を結集させて安全/定時に担当便が出発した時の達成感はLINE整備の醍醐味だと思います。

### 主な職歴

生産計画部門(1年間)

新入社員研修教官などを挟みつつも

運航整備一筋(11年間)

2018年7月 ニューヨーク空港支店(4年半)

2023年2月 成田 運航整備部



### 勝野 聡

千葉職業能力短期大学校成田校 卒業  
2007年 入社  
現在 成田航空機整備センター運航整備部

# わたしの仕事 「運航整備が完了するまで」



1

## 航空機が到着する前に情報を収集。

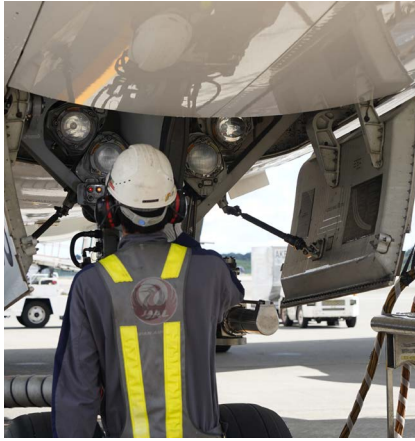


次のフライトに影響が出ないように、自分が担当する作業内容・航空機の状態などを確認し、限られた時間で必要な情報を集めます。



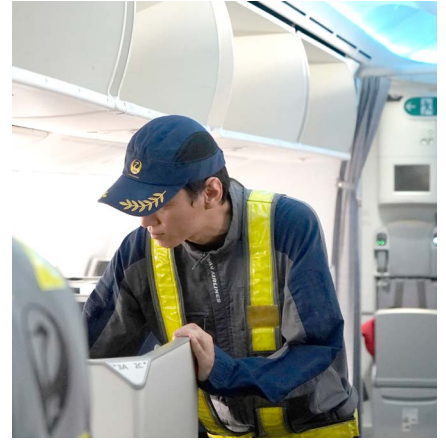
## 2 パイロットと連絡。

航空機のフライト時の不具合や情報を確認します。次のフライトに影響がないかを判断し、必要により作業内容の組み立てを行います。



## 3 外部点検。 不具合がないか確認

ダメージがないか、飛行制御装置が正しく作動するかなどを確認します。必要に応じて修理や交換が行われます



## 4 客室内点検

航空機の客室内の状態をチェックする作業です。必要な修理や清掃が行われ、客室が安全で快適な状態で乗客に提供されるようにします。

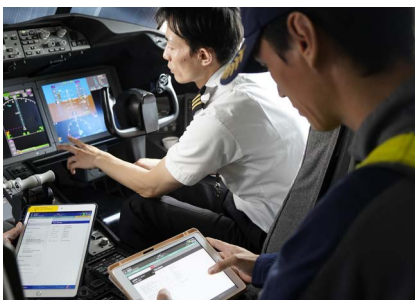
## 5 修理作業。 不具合があった場合に実施

不具合が確認された場合は、的確に修理を実施し、パイロット・CAと連携を行い報告をします。



## 6 パイロットに 航空日誌をボタンタッチ

パイロットと整備士で相互に航空機が安全にフライトできることを確認します。航空機の不具合や整備作業の内容や状況を引き継ぎます。



## 7 出発前点検

航空機の状態を最終確認し、安全な飛行のための準備を行います。





CHAPTER 03  
**BASE  
 MAINTENANCE**  
 type of work | 整備現業 | 機体点検整備

## 機体点検整備ってどんな仕事ですか？

機体点検整備では、航空機を格納庫に取り入れて、細部まで点検し必要な整備を行っています。航空機の機体点検整備を行うためには、航空機の複雑で多岐にわたる各システムを熟知している必要があります。最新の航空機には多様な最新テクノロジーが搭載されており、「機体システム」「電気装備品」「客室装備品」「機体構造」「機体塗装」といった専門分野において社内資格を取得し、専門性を高めた整備士たちが的確なスキルを生かした整備を実施しています。機体点検整備は、常にお客さまの安全性と快適性を最高のレベルで提供するために、強力なチームワークで整備品質を支えています。

### 【ワンポイント解説】

航空機の安全な飛行には、重要かつ複雑で多岐にわたるシステムの熟知が必要です。そのため、機体の点検整備は、機体システム、電気装備品、客室装備品、機体構造、機体塗装などのスキルごとに細分化されており、各々が各分野の専門家として高度な技術とチームワークを持ち、確かな品質を作り込んでいます。機体点検整備では、通常1～1年半（飛行時間5000～7000時間）ごとに実施される定期整備を主に担当します。約1～2週間にわたり、毎日100人ももの整備士が機体を隅々まで分解・点検しています。また、不具合を未然に防ぐための改修作業や、機体を保護し美しく保つための塗装作業も行われます。

### Question

**Q1. 休日の過ごし方は？**  
 キャンプ！スマホもタブレットも電源をOFFにして、火を起こして料理をしたり、読書をしたり、デジタルデトックスの時間を過ごします。

**Q2. 趣味は？**  
 トレーニングとヨガ。ジムに行ったり、You Tube を観てみたり。現場は体力勝負です。ふとした油断が大きな怪我の原因にもなりかねません。

**Q3. 今後の目標を一言！**  
**0-0-100！！**  
※ chapter1 参照

### JAL を選んだ理由は？

就職当時はまだボーイング 747 型機（ジャンボ機）が現役で就航しており、海外にまでフライトする姿に何とも言えないワクワクする気持ちを抱いていました。『飛行機に携わる仕事で海外に行ってみよう』その夢は、いつしか目指すべき将来の理想像になり、『海外で働く』という目標へと変わりました。初めの一步としての就職先は、海外就航路線数も多く、夢の出発地点である成田空港で働ける JAL エンジニアリング一択でした。

### やりがいは？

この会社では自分の夢を叶えることができます。『海外で働く』私の目標が変わらず、ライセンス取得後にシドニー支店へ赴任することができました。3年半のシドニー支店業務、メルボルン支店の開設、その後はシアトルで約1年に渡る新造機領収検査（ボーイングが製造した航空機を現地工場内で JAL が検査する業務）など、努力した分だけ確実に自分の目標に近づくことができます。



**高橋 尚樹**  
 国際航空専門学校 卒業  
 2005 年入社  
 現在 成田航空機整備センター運航点検整備部

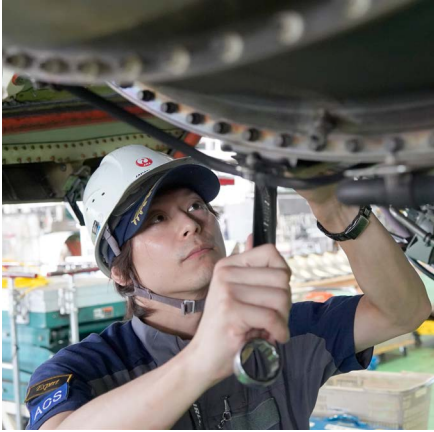
# わたしの仕事

## 「点検整備の種類とは？」



1

### システム整備



エンジン、操縦系統、着陸系統の整備・点検をします。各装備品や接続部の点検を行い、異常があれば交換、修理作業を行います。

2

### 機体構造整備



航空機の主要な構造部分や外装（胴体や翼など）の整備や修理を行う作業です。これには、金属や複合材料の損傷カ所の修理や交換、構造部品の点検、酸化や腐食の予防、塗装などが含まれます。

3

### 電装整備

航空機の電子系統や電気装置の修理を行う作業です。これには、航空機の電気システム全体や通信機器、航法装置などの修理が含まれます。配線の点検なども行われます。正確な電気システムや電子装置の作動は、通信、航法、計器表示などに直結しています。



4

### 客室整備

客室内、機内エンターテインメント部品、座席、空調系統の点検・修理作業を行います



5

### ペイント整備



航空機の外部塗装に関連する作業です。ロゴ塗装やキャラクターをデカールとして機体に貼る作業をします。



CHAPTER 04

## ENGINE MAINTENANCE

type of work | 整備現業 | 装備品整備

## エンジン整備 ってどんな仕事ですか？

成田空港にあるエンジン整備工場では、エンジンの分解から洗浄、検査、修理、組立という整備プロセスを一貫して実施しています。エンジンの直径は約3.4mであり、航空機の「心臓部」とも言われています。また、エンジンには約10万点にも及ぶ部品が使用されており、整備士が一つ一つの部品を丹念にチェックし、エンジンの最大性能を引き出すよう仕上げています。整備士としての心得や基本動作について学び、活用し、意識とスキルを向上させることで、私たちは常に高品質で安全な航空機（エンジン）をお客さまに提供しています。

### 【ワンポイント解説】

エンジン整備センターでは、主にJALグループ航空機用のエンジン整備を実施しています。エンジンメーカーと協力し、適切な整備深度を見極めながら、これまでに1万台以上の品質の高いエンジンを生産してきました。

### Question

#### Q1. 休日の過ごし方は？

休日はゆっくりと寝て、のんびり過ごしたり、地元が大阪なので、JALの飛行機を利用してよく遊びに帰ったりもしています。

#### Q2. 趣味は？

趣味は旅行です。飛行機を利用して、全国各地の美味しい食べ物を目当てに旅行するのが好きです。最近は北海道に行って、スープカレーを食べました。

#### Q3. 今後の目標を一言！

たくさん資格を取得して、さまざまな機体の整備に携わりたいです！

### JALを選んだ理由は？

私がJALエンジニアリングを選んだ理由は、子どもの頃から飛行機が好きで、飛行機に直接関わる仕事がしたいと思ったからです。家族旅行などでJALをよく利用していたので馴染みがあり、JALで働きたいと思いました。また、入社してから配属先が選べることも魅力的でした。子どもの頃からの夢であった航空機の整備に携わることができて、とても充実しています。

### やりがいは？

好きだった飛行機の間近で働くことができ、本当に楽しいです。今でも間近で見ることで迫力と感動を感じています。自分が整備に携わったエンジンが空を飛んでいるところを実際に見ると、あらためてこの仕事に就いてよかったと思います。航空機の構造や仕組み、整備など、勉強の日々ですが大きな責任とやりがいを感じます。



### 渡邊 七海

大阪航空専門学校 卒業

2020年度入社

現在 エンジン整備センターエンジン整備部

# 1 分解



エンジンを分解します。これには、カバー、ケーシング、タービン、コンプレッサー、燃焼器など、航空機エンジンは非常に複雑な機械であり、修理、改良するために必要な作業です。そして、修理や交換が完了した部品を、正確な手順に従って組み立てます。



わたしの仕事  
「エンジン整備が完了するまで」



# 2 洗浄

分解された部品を化学的な方法で洗浄します。オイル、炭素、酸化物、異物などが除去され、部品がきれいな状態に戻されます。



# 3 部品検査（モジュール）

各部品を検査し、摩耗、損傷、破損、劣化の有無をチェックします。これらは、視覚による検査、非破壊検査、寸法測定などで実施します。



# 4 非破壊検査

非破壊検査は、製品や材料の内部や表面の欠陥や不良を検出するために、製品を破壊することなく行う検査です。

# 5 機械加工

エンジンの部品を分解し、摩耗の程度を調べます。特に磨耗が進んだ部品は、寸法回復のため、機械加工による修理が実施されます。



# 6 表面処理

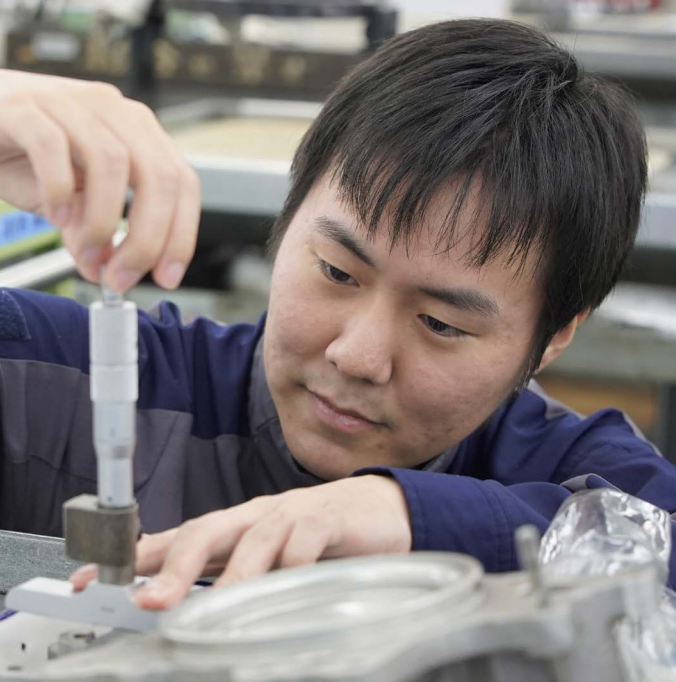


塗装やメッキ、アルマイトなどの表面処理が行われます。表面に特殊なコーティングを施すことで、摩擦や化学反応から保護することができます。

# 7 試運転



修理後のエンジンの性能判定のために試運転を行います。



CHAPTER 05  
**COMPONENT  
MAINTENANCE**  
type of work | 整備現業 | 装備品整備

## 装備品整備ってどんな仕事ですか？

専門分野の技能を持った整備士が、航空機から取り卸された装備品を最初から最後まで工程を品質にこだわりを持って整備し、装備品全般の総合品質を追い求めている工場です。また、新たな装備品整備として、各担当のスペシャリストが知見を持ち寄り、航空機の膨大なセンサーデータ（ビック・データ）を分析することで、装備品の不具合兆候を事前に捉えることのできる故障予測ロジックを開発・運用しています。故障予測を推進することで従来の「壊れてから直す整備」ではなく「壊れる前に直す整備」を実現し、JALの機材品質向上に貢献しています。

### 【ワンポイント解説】

航空機の整備作業は大きく2つに分けられます。

1つ目は、不具合が発生した場合に行われるトラブルシュート（不具合の原因究明）と修理を目的とした整備です。

2つ目は、まだ不具合が発生していなくても、部品ごとに決められた期間ごとに、その部品をネジ1本まで分解検査し、必要に応じて修理を行い、要求される性能を維持させるための予防整備です。当センターでは、上記の理由で航空機から取り外された部品を分解・検査・修理し、再び航空機に使用可能な健全な部品にするための整備作業を行っています。

### Question

Q1. 休日の過ごし方は？  
友人と遊びに行く。

Q2. 趣味は？  
楽器演奏、スポーツ観戦、ゲーム

Q3. 今後の目標を一言！  
現在国家資格である航空工場整備士取得に向けての試験中です。最終試験まであと少しなので、まずは合格するぞ！

### JALを選んだ理由は？

祖母がJALをよく利用していて好んでいました。そのため、初めはJALの会社説明会を聞きに行きました。その際の説明会でJALECの説明があり、元々機械いじりが好きだったことから整備の仕事に興味を持ちました。学生時代は研究をしていたり、裏方の仕事をしていたりとお客さまの前に立つ働くよりも裏方の仕事を好んでおり、航空機整備の中でもさらに安全の土台となる装備品整備に魅力を感じました。

### やりがいは？

自らの手で装備品を分解し、ばらばらの状態から修理・組み立てを行った後、問題なく最終検査に合格した時や、世界のエアラインで未だ起きていない不具合事象が発生し、原因究明を行い、改良点を発見することで、製造会社に情報をフィードバックして改修指示が行われたときにやりがいを感じます。



藤川 大次郎

慶応義塾大学 卒業  
2017年入社  
現在 部品サービスセンターメカトロニクス整備部油圧課

わたしの仕事  
「整備品整備の種類とは？」



1 飛行制御



機体の安定した姿勢や自動操縦を制御する電子装置やエンジンをコントロールする電子装置の整備を行っています。自動試験機を使用して装置の機能試験や不具合原因の特定を行った上で、電子基板の素子交換も実施します。



2 無線 / 計器

気象情報を得るための装置や航空交通管制通信用の無線機器、航空機と地上の距離を計測する装置、また、航空機の高度や速度などを表示する航空機計器の整備のほか、航空機の状態を記録するためのソフトウェアを開発しています。



3 ビルドアップ / ブレーキ

航空機の着陸装置（ブレーキ含む）の分解と組立を行います。分解した部品は洗浄した後に次工程（検査・修理・表面処理）を経て、組立後に完成となります。



4 表面処理 / 検査修理

航空機部品の性能や用途に合わせ金属表面に薄い金属を成膜させる処理（メッキ）、皮膜処理、ペイントを施すことで耐食性と耐摩耗性を向上させます。また、部品検査の過程では、計測や目視検査のほか、非破壊検査なども実施します。



5 構造部品

被雷や鳥衝突などによって損傷を受けた動翼部品やノーズ・レドームといった構造部品の整備を行います。部品の材質に応じて、Structural Repair（板金修理）や Honeycomb Repair（接着修理）を実施します。



6 機装

航空機から取り卸された機械部品やコックピット・ウィンドウ、客室シート部品の整備を行っています。また、油圧システムのチューブやケーブルを製作します。



7 機体 / 装備部品

委託先で整備された部品や購入部品に対して、領収検査（外観検査、書類検査）を行い、不具合がないかを確認しています。代表的な部品として酸素ボトル、タイヤ・ホイールや非常用脱出装置があります。

# Message from Bangkok, Thailand



CHAPTER 06

## Overseas posting

type of work | 整備現業 | 海外駐在

WEB 公開限定  
タップして動画を視聴する



海外駐在で働く人たち！

### 海外駐在 ってどんな仕事ですか？

海外支店の業務は大きく2つあります。

1つは航空機のハンドリングで、主な仕事はバンコクに到着した航空機を整備し、日本まで送り返すことです。大きな故障が発生した場合には他社や日本から部品や器材を調達し、修理も行います。

2つ目は支店運営です。航空機の実備に必要な部品や器材、人員の資格を管理しています。また、日本人学校の生徒を職場見学に引率したり、社会貢献活動（町や海辺の清掃活動）に参加したりするなど、総務部門や旅客部門、運航部門のスタッフとの交流も深めています。言語の壁があるため、日本との違いを感じます。細かいニュアンスが伝わりにくかったり、伝え手と聞き手での意識のズレが起きたりするので、日本人同士以上に慎重にコミュニケーションを取る必要があります。タイの皆さんは素晴らしい方々であり、毎日楽しく仕事に取り組んでいます。



乗り入れ国（コードシェアも含む） 空港（コードシェアも含む）

64 各国・地域

376 空港

※ 2023年9月時点

JALの整備士は海外でも活躍しています。空港で活躍する整備士の他にもシアトルのボーイング社に駐在し、海外の航空会社や整備工場と交渉する社員がいます。さらに、世界各国で活躍する仲間もたくさんいます。

### Question

#### Q1. 休日の過ごし方は？

休日は基本的には家族と過ごしています。真っ青な海が広がるリゾート地に旅行に行ったり、有名なお寺にも。タイには魅力的な観光地が多いです。

#### Q2. 趣味は？

趣味はキャンプです。

タイのスタッフや家族と楽しんでいます。タイにも多くのキャンプ場があり、国立公園内でもキャンプができます。

#### Q3. 今後の目標を一言！

みなさまに安全、快適な航空機を提供できるように日々精進し、JALを代表する整備士になれるように頑張ります！！

### JAL を選んだ理由は？

私が航空整備士という職業を知ったのは中学生の時あるドラマを見たのがきっかけでした。その時にあんなに大きな航空機を整備している人たちがいるのか！と感動に似た衝撃を受けたのを覚えています。その後、都城高専に進学し幸運にもJALエンジニアリングの採用情報を発見しました。ぜひとも日本の空の安全を守っている整備士集団に仲間入りしたいと思い即決で応募しました。

### やりがいは？

私がやりがいを感じるのは、航空機を安全かつ定時に空へ送り出せた時です。毎日、仕事をしている中で、航空機の故障や天候による作業の中断など、さまざまなトラブルが発生します。これらの問題に対処し、他の部門との連携が必要です。海外支店では人員や器材、部品が制限されている場合もあります。そのような状況で仲間と力を合わせ、航空機を出発させることができた時、素晴らしい達成感を感じます。



### 福盛 幸司

都城工業高等専門学校 卒業

2010年入社

現在 バンコク空港所整備セクション整備副長



## CHAPTER 06

# BACK-OFFICE SECTION

type of work | 間接部門

## 間接部門 ってどんな仕事ですか？

現場の整備士を支え、技術面での施策や企画、実施を行うことが私たちのミッションです。航空機整備領域でも最新技術を積極的に活用することで、不具合が発生する前にその予兆を的確かつタイムリーに捉える必要があります。そのため、体制構築や人材育成など多岐にわたる取り組みを行い、品質を高いレベルで確保するために努めています。生産管理、品質保証、整備技術、運航技術、部品管理、整備企画、整備の受託などの間接部門では、安全で快適な航空機機材の品質を創り、企業価値の最大化を実現しています。

### 支店整備統括部

>支店整備体制構築・支店整備委託の方針策定など

### 人財開発部

>整備訓練・業務改善推進・企画など

### 品質保証部

>品質管理制度総括・作業および機材品質統括・SMS推進など

### 海外機体整備管理部

>海外機体整備に関わる企画運用管理・駐在業務など

### ITデジタル推進部

>DX(デジタル変革)・整備システム維持管理・SMARTプロジェクトなど

### メンテナンスコントロールセンター

>機材運用・整備統制方針の策定など

### 企画財務部

>企画・経営管理・経理など

### 事業推進部

>航空機の整備受託(外航・防衛省含む)・物販・新事業など

### 安全衛生部

>健康管理全般・防災・環境保全・労働安全衛生など

### 整備監査部

>整備品質監査など

### 総務部

>人事採用・社員サポート・給与・広報など

### 技術部

>システム技術・技術企画など

## Question

### Q1. JAL エンジニアリングを選んだ理由

小さいころからJALの飛行機に乗る機会が多く、フライトを影で支える整備という仕事に憧れがあったから

### Q2. 仕事でやりがいは？

機体メーカーや部品メーカーを始め、世界中の人たちと交流して仕事すること一つに目標に向かって、みんなで力を合わせて乗り越えること

### Q3. 今後の目標を一言！

予測整備領域で世界から抜き出すための施策を実行する

## 業務内容の紹介(予防整備について)

故障予測推進プロジェクトのプロジェクトリーダー  
ゼロ・ゼロ-100を達成するための柱の一つとして立ち上がったプロジェクトで、新技術による故障予測技術の開発、現場整備を巻き込んだ予測整備推進施策、JALEC 社内の予測整備に関する情報の見える化とそのための仕組みづくりに取り組んでいます。

AIRBUS Digital Alliance プロジェクトリーダー  
A350 型機のセンサーデータを活用した予測ロジック開発のための AIRBUS 共同プロジェクトが8月からスタートしており、AIRBUS の知見と JALEC の経験・知識を交流させながら、故障予測ロジックの開発と SHIP 状況をモニターするためのプラットフォーム開発に取り組んでいます。



## 塩見 郷介

中日本航空専門学校 卒業  
2004 年度入社  
現在 技術部システム技術室信頼性管理グループ



## 手を振る整備士

幼い頃に姉と乗った飛行機の窓から見えた、手を振る整備士に感銘を受け航空関係の職に憧れを持ちました。進学の際、幼い頃に見た景色が忘れられず、整備士の職を選択しました。中でも、運航整備と点検整備を一社で行っているため、さまざまな業務に携われることが決め手となりました。勉強したことや過去の不具合に基づいて、航空機の不具合を発見することができた時、とてもやりがいを感じます。領収検査など直接的な整備作業だけではなくさまざまな業務を行うことができ、とても面白い仕事です。



松尾 美沙

*Matsuo Misa*

電装客室整備室電装整備課

中日本航空専門学校 卒業

2015年度入社

趣味：写真撮影ドライブ



## 飛行機が好き

小さい頃から飛行機が好きだったこと手を動かして作ったり直したりすることが好きで整備士を目指しました。高専での JALEC の説明会で仕事の内容を伺い興味を持ち、インターンシップに参加して実際に仕事の内容や社風を見たこと、先輩方に色々な会社について聞いて JALEC に魅力を感じて決めました。

今後の目標は、マシニストになること！

(※旋盤、フライス、プレスなどを扱うことのできる人)



木村 良太

*Kimura Ryota*

構造塗装技術室構造技術課

函館工業高等専門学校 卒業

2018年度入社

趣味：月に2度会社の先輩後輩と釣りに行きます。



## 常に新しい発見

幼い頃は図工といった何かをつくるのが楽しかったので、デザイナーといった美術系に進もうかと思っていました。学生の時の旅行で飛行機に乗ったのがきっかけで、航空関係の仕事に就くと直感的に思い、中でも自分が興味のあった整備士を目指すようになりました。何度も心が折れそうになることがありましたが、作業経験を積んだことで、以前は1人でできなかったことができるようになっていると自分自身の成長を感じられます。常に新しい発見があり楽しいです。勇猛果敢に挑戦できるように頑張ります！



栗原 藍祐美

*Kurihara Azumi*

電装客室整備室客室整備課

東京都立産業技術高等専門学校

卒業 2019年度入社

趣味：旅行で各地を観光し美味しいものを食べる。



## 夢中になれる

幼いころから乗り物に興味があり、中でも世界を飛び回る航空機に強い憧れがありました。高専在学中に進路を検討した時、高専電気科で学んできた専門知識を生かし航空機の整備の仕事ができることを知りました。早く広い世界と繋がりたいという思いが強くなり選択しました。海外で不具合が起きて修復できなければ日本からすぐに飛んで行き修復するということがあります。不具合の原因を見つけて直し、次はどうやったら早く見つけられるか、なぜこの不具合が起きたかなど対策を考えるのに夢中になれるのが面白いです。



松本 幸也

*Matsumoto Tomoya*

ジャカルタ空港所整備セクション

明石工業高等専門学校 卒業

2009年度入社

趣味：旅行で美味しいものを食べる。

## 先輩達が優しく丁寧

家族旅行に行く際に空港の展望デッキから見た航空整備士さんの一つ一つの作業の仕草がカッコよく、手を振る姿が私はとても印象に残っています。羽田成田の整備作業を見学したり、実際に実習をして、整備に種類があること、やりがいを持って作業されている姿に感動し、この会社に決めました。現在は航空機全体を1から塗り直したり、特別塗装機の作業などの大掛かりな仕事もあります。塗装作業の経験は、先輩たちに優しく丁寧に1から教わり、今では1人で行う作業などの経験させてもらってます。



小山田 雄大

*Oyamada Yusaku*

構造塗装技術室塗装技術課

秋田工業高等専門学校 卒業  
2019年度入社

趣味：車やバイクを乗ったり、整備することです。

## 将来の選択肢

子どもの頃、地元の空港で整備士を見てカッコいいと思ったのが整備士になろうと思ったきっかけです。運航整備や機体整備だけでなくエンジンなどの装備品の整備も行っており、将来の選択肢が多く、視野を広く持った整備士になれると思い選びました。現在は運航整備を行っていますが、航空機の修理をするだけでなく、航空機をフライトさせるために運航・客室・旅客・グランドハンドリング部門などさまざまな仲間とコミュニケーションを取りながら協力してるところが楽しいと感じます。



馬場 明伸

*Baba Akinebu*

大阪航空機整備センター

大阪航空専門学校 卒業  
2016年度入社

趣味：キャンプ。自然の中で食べるご飯がとても美味しいです

## 「全社一体」

幅広い技術力と知識を身に着け、一人一人が航空整備のプロフェッショナルを目指すJALエンジニアリングの気鋭な社風に惹かれました。大きなトラブルが発生した際、現業整備士にとどまらず、社員一人一人から、「航空機を全力で直し、最短の整備時間で運航に復帰させる」という強い意志を感じることが出来ます。まさに「全社一体」で、トラブル解消のたびに感動と爽快感でいっぱいです。航空機という機械の面白さをたくさんの人に伝え、航空業界・航空技術の発展に貢献していければと思っています。



大黒 琢也

*Okuro Takuya*

成田整備 生産企画計画

茨城工業高等専門学校 卒業  
2007年度入社

趣味：大好きな飛行機のプラモデル製作

## 日々の業務を正確に

手先の器用さを活かせる職業で、JALの国際線大型旅客機を整備したいという憧れもあり、JALエンジニアリングを選びました。これまでの経験/技術/知識を活かし、さまざまな不具合事象の問題解決ができた際は仕事にやりがいを感じます。2020年東京オリンピックの際には、聖火輸送チャーター機整備責任者に着任しました。ギリシャから日本に聖火を輸送する業務を無事に達成した時は、何物にも代え難い充実感をえました。これからも安全運航を支えるために日々の業務を正確に遂行していく所存です。



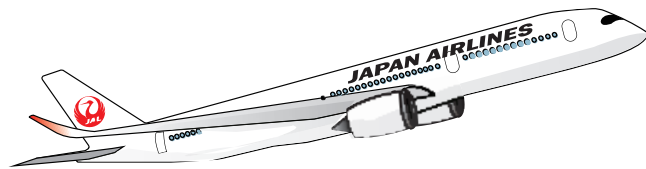
中屋 大樹

*Nakaya Daiki*

品質保証部リスクマネジメント

日本航空専門学校 卒業  
1998年度入社

趣味：サッカー / スキー  
体を動かすことが好き。



## 仲間と共に 自分が成長し続ける

### <初級整備士>

基礎を学び将来にわたり磨き上げ  
プロフェッショナルを目指す

入社！



### 国家資格を取得へ

- ・ 一等航空整備士
- ・ 航空工場整備士

### <二級整備士>

専門性を追求し知識と  
技量の向上を目指す  
一般的なレベルの整備作業を  
実施できる



**STAGE1** 基礎習得期間 1年程度 20歳～  
<一般職>

**STAGE2** 技能習得期間 3年程度 25歳～

<一般職>

### PICK UP

## 入社後1年の流れ

### 1 整備訓練 基礎（入社～5カ月）

【入社後5カ月は研修期間。業務の基礎をイチから学びます】まずは、座学を通じて業務に必要な機械・電気系の知識を身につけていただきます。並行して、現場での整備作業の進め方を学んでいきましょう。初めは各機器がどのような仕組みになっているのか、トラブルが起きたときどこへ連絡すれば良いのか、どの工具がどこに収納されているのかなど、基本的なところから知識・スキルの幅を広げていきます。約5カ月で現場へ配属されます。いずれの業務もチームで担当しますので、先輩社員と一緒に業務を進めながら独り立ちを目指しましょう。



### 2 整備現場配属へ先輩から学ぶ

先輩整備士は経験豊富で、実践的な知識や技術を有しています。そのノウハウを継承することは会社や自身の将来の成長に繋がります。整備現場での配属では、先輩からの学びが成長のカギとなります。先輩整備士の経験から得られる貴重な知識や技術を吸収し、自身の成長に繋げていきましょう。仕事上での相談や質問に対して丁寧に答えてくれるだけでなく、積極的にコミュニケーションを図ってくれますので、良好な人間関係を築くことができます。先輩たちと協力し新しい環境に慣れていきましょう。

### <一級整備士>

培った能力を発揮し社会への  
貢献を果たす高度なレベルの  
整備作業を実施

### <確認主任者>

ライン確認主任者と  
機体確認主任者がいます

### <AFRS/CS 検査員>



### <トップマイスター>

卓越した技能の発揮と  
後進への技量の伝承

### <マイスター>

高い技能の発揮  
後進への技量の伝承

### <エキスパート>

特定分野の高い技能発揮  
後進への技量の伝承



## STAGE3 技能発揮期間 6年程度 20代後半～

### <一般職>

☆海外駐在

☆日本国内の地方空港で活躍

☆間接部門も経験

入社  
8年目頃

## STAGE4 高度技能探求期間 40代後半～

### <管理職>

☆組織管理職

☆専任エンジニア

☆間接部門も経験

入社  
25年目頃

### 3 トップマイスターから学ぶ

マイスターと呼ばれるベテラン整備士がいます。航空機の安全に直接関与する仕事を担当しています。ベテラン航空整備士からは、安全意識の重要性や整備作業におけるミスリスク回避方法など、安全性に対する高い意識を学ぶことができます。さらに、航空整備は正確かつタイムリーに作業を進めるためには組織的なアプローチが必要です。ベテラン航空整備士から学ぶことで、整備手順の確実な実施や業務の効率化についてのヒントを得ることができます。



### 4 優しく丁寧に教育し信頼関係を構築

先輩整備士は教育や指導において優しさと丁寧さを持ち、新人研修者との信頼関係を構築します。航空整備は複雑な作業であり、多くのことを学ぶ必要があります。しかし、ベテラン航空整備士は経験と知識をもとに、分かりやすく説明し、適切なアドバイスやフィードバックをしてくれます。わからないことを叱責するのではなく、新人研修者が自信を持って理解することができるよう手助け、共に成長することを重視しています。



# さまざまな働き方と福利厚生を紹介！



## 育児・介護の両立支援

JALでは育児や介護などと仕事の両立を支援する制度の整備や風土の醸成を行っています。社内では、イントラネットや座談会などを通じて各種制度、ロールモデル、取り組み内容を紹介し、男女問わず制度を活用できるよう推進しています。産前・産後休職制度・育児休暇制度などがあります。

## 年間有給取得率 90%

2022年度は年次有給休暇取得率 18.0日(90%)です。法定上付与される年次有給休暇とは別に、会社独自の季節休暇を3日間付与しています。総じて、年間平均取得が20.9日です。また、結婚・出産・育児・介護関連休暇、慶弔休暇などの特別な休暇制度もあります。

## テレワーク/フレックス勤務

ワークスペース変革の推進、IT化の推進による業務効率の改善などにより働きやすい職場環境を実現しています。また、主に間接部門ではフレックス勤務や在宅勤務などの多様な働き方の推進も行っていきます。

## 社員寮 / 住宅手当

会社が提携・管理している自社寮またはJALグループ寮への入寮することができます。地方からの上京者から人気があります。また、家賃補助制度があります。地方に赴任した際には、借り上げ社宅もあります。

## 女性活躍推進

男女にかかわらず、育児がしやすい職場環境作りを行っています。また、多様な人材が安心して長く活躍できる環境整備の一環として、女性社員の定着とキャリアアップの促進を図り、女性がいきいきと働くことができる会社を目指しています。

厚生労働省による  
子育てサポート企業認定制度  
の「くるみん(2022年)」  
および「プラチナくるみん」  
に認定されています。



## その他

- ・日本航空健康保険
- ・JALグループ企業年金基金雇用保険
- ・労災保険
- ・JALスタッフトラベル制度
- ・ワンワールドスタッフトラベル制度
- ・JALグループ国内/国際優待ツアー制度
- ・健保契約施設利用制度
- ・財形貯蓄制度

## Message

### 女性の育児休暇の利用者



宮本 久美子さん

私は育休を三回取得しました。育休は最長で子が満三歳になるまで取得可能ですが、自身の希望で短縮することも可能です。育休に入る前は間接へ応援に行ったり、また現場で働いていたこともあります。当時の体調や状況により臨機応変に対応していただきました。育休後は相談の場があり、可能な限り自身の希望を叶えていただきました。

## Message

### 男性の育児休暇の利用者



柿崎 健太さん

子が生まれたときに育児休暇を取得しました。休暇を取得したいということを上司に相談したときには快く承諾してくださり、また「奥さんをしっかりサポートしてあげてね」と言ってくれ、とても心強く感じました。実際に妻をしっかりサポートできたかは自信がないですが、なかなかない生まれたばかりの我が子との時間を大切にできたことは人生の宝物です。

2023年度 男性の  
育児休業取得率 100%

## 健康経営宣言

JALエンジニアリングにとって、安全な航空機を提供し、お客さまに安心して快適な空の旅を楽しんでいただくことは、最重要ミッションです。そしてそれを実現するためには、社員とご家族の心身の健康こそが、最も重要な基盤であると考えています。社員一人一人の心身のコンディションを維持することで持てるパフォーマンスを最大化させ、お客さまへ安全、安心をお届けしてまいります。そして、社員とご家族の健康支援に力を注ぎ、「物心両面の幸せ」へとつなげてまいります。私は健康経営責任者として先頭に立ち、トップダウンの健康経営施策と Wellness リーダーからのボトムアップの健康増進施策を、全力で推進していくことをここに宣言いたします。株式会社 JAL エンジニアリング 代表取締役社長



2023  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

# こんなこともしている新規事業

Creation of new business



## 整備物販事業

航空機の廃棄部品を活用したアップサイクル商品の開発・販売を行っています。廃棄物の削減とともに空の旅を身近に感じられる商品づくりをめざし、整備作業で培った金属加工の技術を活かしたオブジェやキーホルダー、シートカバーの廃材を活用した財布やバッグなどを製作しています。さらには、廃棄部品を活用したカプセルトイやホテルのコンセプトルーム、百貨店でのポップアップストアの展開など、廃材活用の幅を広げています。



## エアーモビリティ事業

JALと連携して空飛ぶクルマやドローンといった次世代エアモビリティ事業に取り組んでいます。空飛ぶクルマについては2025年大阪万博での運航と、さらにその先を見据えたパイロットを必要としない空飛ぶクルマ（無操縦者航空機）の社会実装に向けて取り組みを進めています。ドローンについては災害時を含む地域の物資輸送の課題解決の取り組みや、新たなドローンの機体認証制度に対してメーカーの製造プロセスのサポートを実施しています。経験や技術力は次世代エアモビリティの安全において大きな価値となり得ます。JALエンジニアリングは次世代エアモビリティという新たな航空技術を社会により安心できる形で提供するという使命を果たします



## 持続可能な航空燃料 SAF Sustainable Aviation Fuel



国産 SAF の商業化へ向けた第一歩として、実証プラントで生産された木くずおよび微細藻類を原料とした国産 SAF が品質検査に合格し、実際の運航で使用可能となりました。2021年6月に、国産 SAF 2種類を同時に搭載したフライトを実施しました。本フライトにより、これまで公的機関、SAF製造事業者、サプライチェーン企業、航空会社などが長年力を合わせて取り組んできた国産 SAF プロジェクトが成功しました。

### 【SAFの実用化に向けて】

2050年までのCO2排出量実質ゼロに向け、2030年にはCO2総排出量を2019年度比で90%に抑えるため、全燃料の10%をSAFに置き換えることを目指しています。



## Boeing社で働く



機体構造のエンジニアを担当しています。マニュアルに記載された損傷許容基準よりも大きな損傷を受けた場合、航空会社はメーカー（Boeing社など）に問い合わせを行い、処置を実施します。私は世界各地のBoeing社の拠点と調整/連携を図りながら、航空会社が設定した期限までに整備処置の内容を検討し、回答を行うService Engineer(SE)を担当していました。現在はStress Analyst(SA)として、主に機体構造の強度解析および修理方法についての知識を深め、マニュアルの損傷許容基準の拡充や新たな修理方法の策定のサポートを行っています。

### ・仕事でやりがい

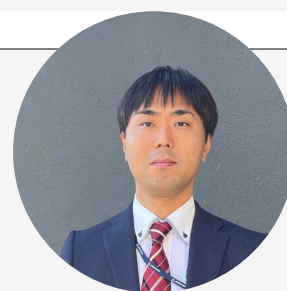
航空機が到着してから離陸するまでの間に実施した検査などで発見された構造修理を伴う整備作業は、限られた時間の中で整備処置を実施する必要がありますが、時間通りまたはそれより早く処置を完了させて、定刻通りに航空機が出発できた時は非常にやりがいを感じます。

### ・休日の過ごし方

ロサンゼルス郊外にショッピング。知らない街に出かけるのが好きで、ドライブで街並みを楽しんでいます。

### ・今後の目標

Boeing社で得た知識ならびに人脈を活かして、より安全・安心な航空機を提供できるように精進します。



The Boeing Company 出向  
井出 諭

## Airbus社で働く



欧州技術品質保証部という部署で主にA350型機の新造機領収をしています。Airbus社と共に品質を作りこみ、より良い航空機を出すことを目標に日々業務に励んでいます。A350型機は機体を各Sectionごとにフランス、ドイツ、イギリス、スペインで分担して製造し、フランスのトゥールーズで最終組み立てが実施されるため、各工程の検査は各国に出張して検査をしています。さらには、フランスに駐在していることを活かしてヨーロッパで他社の検査のお手伝いをすることもあります。また、トゥールーズで航空教室や紙飛行機教室を開いて現地の人との交流もしています。

### ・JAL エンジニアリングを選んだ理由

私の父の実家が鹿児島県にあり、小さい頃から飛行機に乗る機会が多く、なんとなくですが航空整備士になりたいなと思っていました。物を組み立てたりすることも好きだったので、手作業で航空機を整備している弊社に魅力を感じました。

### ・仕事でやりがい

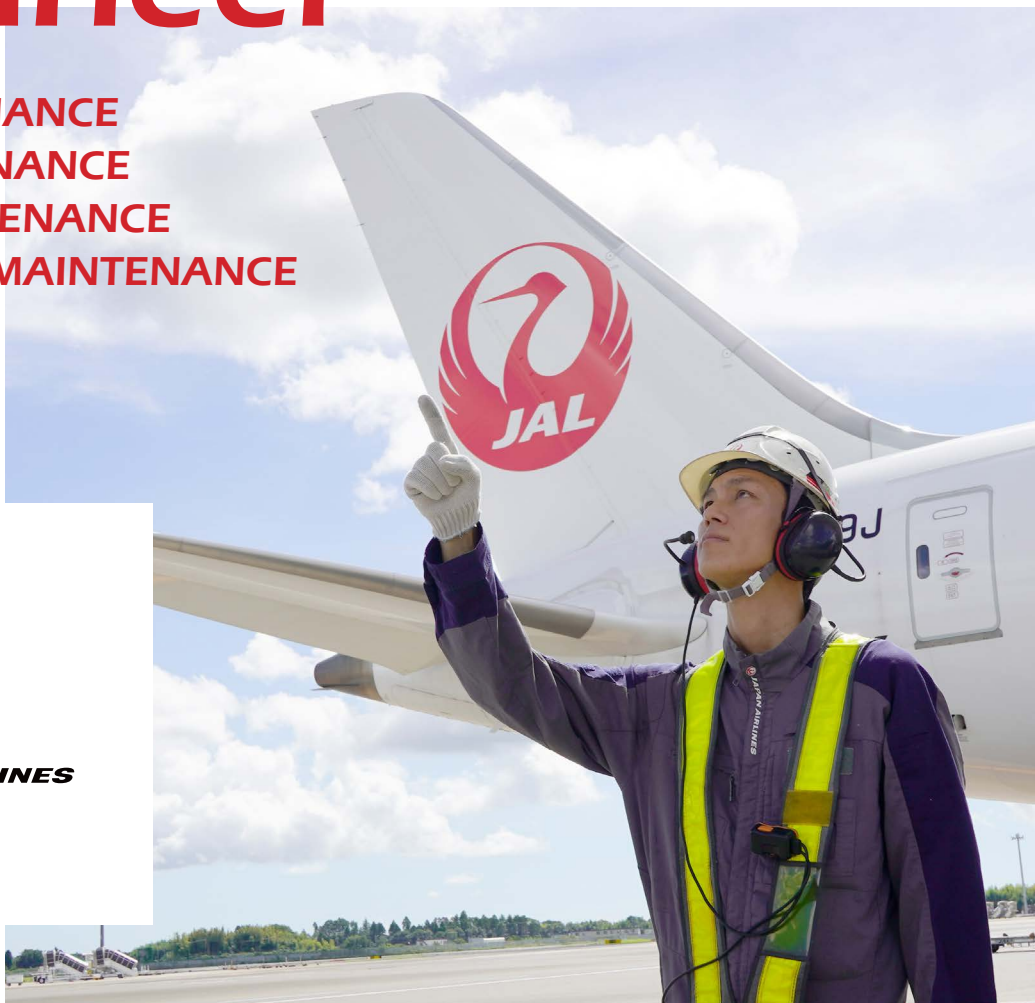
Airbus社の機体はヨーロッパ各地で製造しているので各国のAirbus社員の方達とお仕事をするのですが、各国の文化や性格が異なるので、仕事のやり方を理解して色々と思案しながら仕事をするのが楽しいです。



欧州技術品質保証部  
瀬戸口 友宏

# Aircraft Engineer

LINE MAINTENANCE  
BASE MAINTENANCE  
ENGINE MAINTENANCE  
COMPONENT MAINTENANCE



we supply the most reliable aircrafts

LINE MAINTENANCE  
BASE MAINTENANCE  
ENGINE MAINTENANCE  
COMPONENT MAINTENANCE

株式会社 JAL エンジニアリング

〒144-0041 東京都大田区羽田空港 3-5-1 M1 ビル

<http://www.jalec.co.jp/>